

# 管機連Daily News

2025年12月26日(金)

## « 今日の主なニュース »

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

### ◆26年度の実質成長率1.3%、政府見通し 経済対策効果で内需がけん引

・政府は2026年度の国内総生産(GDP)の成長率が物価変動の影響を除いた実質で1.3%になるとの経済見通しを閣議了解した。8月の内閣府の試算から0.4ポイント上方修正した。経済対策の効果で国内需要が成長をけん引するシナリオを描いた。翌年度予算案の編成で税収を見積もる前提にするなど、様々な施策に見通しを活用する。

### ◆26年の中中国経済、消費さえず4.5%成長に減速 エコノミスト予想

・日本経済新聞社と日経QUICKニュースがまとめた中国エコノミスト調査によると、中国の2026年のGDPの予測平均値は前年比4.5%増。米追加関税による輸出の先行き不透明感は和らぐものの、不動産市況や消費の不振を補えず、減速する見込み。25年の増加率の予測平均値は4.9%で、ほぼ全員が政府目標である「5%前後」の成長を達成すると見込む。

### ◆大阪万博の経済効果3.6兆円、開幕前の予測を上回る グッズ好調

・経済産業省は10月に閉幕した大阪・関西万博について、経済波及効果が3兆6000億円になったと発表。4月の開幕前に試算した2兆9000億円から7000億円増えた。公式キャラクター「ミヤクミヤク」が人気を集め、土産品の購入が想定よりも多かった。会場の建設投資や運営費、来場者消費をもとに推計。会期中の来場者数や消費動向を初めて反映。

## « 業界ニュース »

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

### ◆1月の電気代、東電など全10社が値下げ 政府補助が再開

・大手電力10社は2026年1月使用分(2月請求分)の家庭向け電気代を発表。政府の電気・ガス代補助金が再開するため全社で値下げとなる。平均的な使用量で25年12月分と比べて1028~1175円安くなる。政府は暖房需要が高まる1~3月分で電気・ガス代へ補助金を出す。電気代は1~2月分で1キロワット時あたり4.5円、3月分で同1.5円を支援。

### ◆11月国内建設受注額1%増 製造業関連の受注少なく

・日本建設業連合会が発表した11月の国内建設受注額は、前年同月比1%増の1兆1297億円だった。単月でのプラスは2カ月ぶりで、民間で非製造業からの受注額が伸びた。一方で、製造業からの受注額が少なかったほか官公庁からの受注額が減少するなどし、上昇幅は小幅にとどまった。

### ◆「年賀状を送る」約6割 年末年始の挨拶を調査—リフォーム評価ナビ

・住まいづくりナビセンターは、登録事業者および国土交通大臣登録の住宅リフォーム事業者団体所属の事業者計132社を対象に年末年始のOB顧客・見込み客への営業活動に関するアンケートを実施、その結果を公表。OB顧客や見込み客に「年賀状を送る」と回答した事業者は62.1%で最多。「以前は送っていたが今年は送らない」は18.2%だった。

## « 注目商品 »

### ■ナスタ、複数荷物の受け取りが可能な宅配ボックス

・複数荷物の受け取りが可能な戸建て住宅向け宅配ボックス「Nasta Box+(ナスタボックスプラス)」を発売。昨年発売した「Nasta Box+POST」シリーズで、新製品はポストがないぶん受け取り可能サイズを縦に約12cm広くした。壁埋め込み、壁付け、据置、ポールの4種類。



### ■デュラビット、高コスパ水栓「Wave」シリーズ

・ドイツのバスルームブランド・Duravit(デュラビット)から、水栓シリーズ「Wave(ウェーブ)」の日本での本格販売を開始。スリムな円筒形のベースからスパウト(吐水口)へと流れるフォルムが特徴。わずかに上向きのハンドルは人間工学に基づいて設計。



### ■ミリ単位でオーダーできるくすみカラーのキッチン天板

・内装建材を企画・販売するtoolboxは、幅・奥行きを1mm単位でサイズオーダーできる「マットカラーのキッチン天板」を発売。ホワイト、ブラック、ベージュ系、グレー系のくすみカラーを全8色揃えたマットな質感のキッチン天板。

